

「平城宮跡を守る会」より 衆院選候補予定者のみなさまへ

2012年11月30日

平城宮跡を守る会 代表 寮美千子

〒630-8315 奈良市中辻町1-1-103

電話070-5024-9428 FAX 0742-24-4800

今年9月25日、平城宮跡を国営公園として管轄する国土交通省が「往時の広がりを実現するため」として、平城宮跡中心部の広大な草原を舗装する工事を始めました。45,000平米の草地・湿地を埋め立て、土とセメントを混ぜたもので固めて、草一本生えなくする工事です。新聞発表の翌日に着工され、市民には寝耳に水でした。

納得がいかず、国交省分室に説明を聞きに集まった市民がその場で立ち上げたのが「平城宮跡を守る会」です。工事の中止を求める署名活動を10月6日から開始。わずか10日間で集まった4,600筆の反対署名を携え、10月16日には東京・霞が関へ。署名を手渡すとともに、国交省と文化庁の担当課長らと意見交換の場を持ちました。

しかしながら、工事の見直しはなされず、工事は続行中です。まもなく埋め立て工事が始まり、一帯の動植物が絶滅。舗装工事も来年3月いっぱい完了の予定です。

署名はその後集まり続け、27,000筆を超えています。奈良市内はもとより、全国、さらには海外からも署名が届けられ、世界遺産・平城宮跡への関心の高さが改めて明らかになりました。署名を手渡すべく、11月20日に国交大臣との面会も予定していましたが、選挙を理由に、前日にキャンセルとなり、たいへん残念でした。

この工事で懸念されるのは以下の点です。

1. 景観の破壊 2. 自然環境の破壊 3. 埋蔵遺物の損壊 4. 公園機能の低下

国交省は「地下埋蔵遺物には問題がないと文化庁からの許可がある。文化庁が工事を差し止めれば応じる」といい、文化庁は「国交省が地下埋蔵遺物には問題がないとの資料を持っている」といいます。国交省の資料とは、10年前の高速道路トンネル建設問題のときの資料であり、今回の工事のための調査は為されていません。

わたしたちは、国に対し「平城宮跡の整備の進め方について、市民とよく話しあってほしい」と願っており、そのためにも工事の停止を求めています。また、平城宮跡全体の整備計画の見直しも提言しています。

工事はいままも着々と進んでいます。これを止めるには、政治の力がたいへん重要です。そこで、衆院選候補予定者アンケートを企画しました。有権者にとって、投票における貴重な判断材料の一つとなると思います。ご検討の上、ご回答くださるよう、よろしく願い申し上げます。

衆議院議員選挙 奈良県選挙区立候補予定者への公開アンケート

2012年11月30日

_____さま

2012年9月25日、国交省が「国営平城宮跡歴史公園 第一次朝堂院の広場整備」として平城宮跡の中心部45,000平方メートルの草原・湿地を埋め立てて舗装する工事を開始しました。この工事について、お尋ねします。

A 現在進行中の、この埋立て舗装工事について、ご存じですか？

1 よく知っている 2 だいたい知っている 3 知らない

B この埋立て舗装工事について、「寝耳に水」と感じている市民が数多くいます。工事に関する事前周知は、充分であったと思いますか？

1 充分であった 2 不足していた 3 わからない

C この埋立て舗装工事を、このまま進めるべきだと思いますか？

1 進めるべき 2 ひとまず凍結し、市民との合意形成をやり直すべき
3 中止すべき 4 わからない

D この埋立て舗装工事は、2008年12月1日に策定された「国営平城宮跡歴史公園基本計画」の一部です。1978年に文化庁が決定した「基本構想」を引き継いだものであり、1970年代の開発思想に基づいています。現在の計画では、予算180億円が見込まれる大極殿周囲の築地回廊の建設を含めて、800億円以上の国費投入が見込まれています。この基本計画に関してどう思いますか？

1 このまま進めるべき 2 再検討すべき 3 わからない

E 国営平城宮跡歴史公園の今後のあり方に関して、ご意見があればお書きください。

ありがとうございました。ご回答は「平城宮跡を守る会」ホームページに掲載します。期限までにご回答がない場合、その旨を記載します。<http://narapress.jp/hjk/>
12月3日(月)14時必着。FAXで 0742-24-4800 へお送りください。
問合せ先…070-5024-9428 info@narapress.jp 平城宮跡を守る会 代表 寮美千子